

Studio Q

スタジオ・キュー

2011
冬号

(年4回発行・通算73号)

SUMITEM

発行

住友セメントシステム開発株式会社

PCアプリケーション事業部 URL:<http://www.sumitem.co.jp>

ユーザーHPアドレス URL:<https://user.sumitem.co.jp/supernet/top.aspx>

主な記事

- ・ JIS A 5308 追補説明会レポート
- ・ アンケート調査結果
- ・ 東北営業所移転のお知らせ
- ・ 土曜日フリーダイヤル開始
- ・ 年末年始の営業日のご案内



JIS A 5308 追補説明会レポート

10月3日に JIS A 5308 追補説明会が東京で開催されました。

スミテムでは当説明会で改正内容を把握し、システム反映に関する検討を行うため、担当者が参加しました。今回は、その内容についてご紹介致します。

1. 運搬時間の定義の変更について

(説明会配布資料 P48 参照)

レディーミクストコンクリートの運搬時間 8) は、生産者が練混ぜを開始してから運搬車が荷卸し地点に到着するまでの時間とし、その時間は 1.5 時間以内とする。ただし、購入者と協議のうえ、運搬時間の限度を変更することができる。

8) 運搬時間は、12.2 の表 10(レディーミクストコンクリート納入書)に規定する納入書に記載される納入書の発着時間の差によって、確認する事ができる。

現規定では「練混ぜを開始してから 1.5 時間以内に荷卸しができるように、運搬しなければならない」と記述されています。この「1.5 時間以内に荷卸しができるように」という曖昧な表現が災いして、荷卸し地点でアジテータの待ちが発生したような場合に、この出荷分は「JIS品では無い」などと購入者側から言われた経験をお持ちの方もいらっしゃるかと思います。今回、JIS で明確になることでこのようなトラブルがなくなることを期待したいです。

2. スラッジ固形分率 1%未満での活用について

(説明会配布資料 P47～48 参照)

- ①スラッジ濃度試験方法として JIS A 1806 が制定。
- ②配合計画書の目標スラッジ固形分率欄には「1%未満」と記載。
- ③スラッジ固形分率の値は、管理期間毎に 1%未満となることを確認すればよい。
- ④スラッジ固形分率を 1%未満で使用する場合には、スラッジ固形分を水の質量に含めてもよい。

JIS Q 1011：2009(P14)では、使用の都度スラッジ固形分率を求める事になっています。

現行の管理規定では、設備管理や記録管理が煩雑になり、なかなかスラッジ水の利用に踏み込めないのが現実だったようです。また、購入者側のスラッジ水使用に対する理解が得られないということも背景としてあったように思われます。このことを裏づけるかのように、来場者からは、「ゼネコンさんがスラッジ使用を嫌がるから仕方ないよ。」という声が出ていました。

さて今回、JIS A 1806 制定目的は、ZKT にしか無かった試験方法を、JIS 化するというものです。JIS に定められる試験を行っているということで、購入者に安心を与えられる可能性は十分にあると思われまます。

現在、全国統一生コン品質管理監査の受審工場 2832 工場のうち 8.3%に当たる 237 工場がスラッジ水を利用しているそうです。スラッジ水の濃度調整槽などの設備が整っていない場合は、その費用負担が課題となる可能性もありますが、JIS A 5308 改正以降は、もっとスラッジ水が利用されるようになり、産業廃棄物の減量に繋がることを期待したいです。

3. 環境ラベルの導入について

(説明会配布資料 P46 参照)

- リサイクル材を用いている場合には、メビウスループを、使用材料名の記号及びその含有量を付記して、納入書に表示することができる。
- 納入書に表示する場合には、生産者は、表示の内容を証明できる管理データ、試験データなどの書類を保管し、購入者から要求があったときには、それらの書類を提出しなければならない。

環境への配慮が求められる時代だからこそ、この環境ラベルの活用が進められているのだと思います。コンクリート製品業界では、既に JIS A 5361(プレキャストコンクリート)に適用されています。

配布資料を見ると環境ラベルの使用に当たっては、スラッジ水や再生骨材といったようなりサイクル材が対象となるようです。環境省が発行している環境表示ガイドラインを見ると少々勉強も必要となりそうですが、環境に配慮した製品を望む購入者の判断材料になりますので、自社製品がアピールできる、そんな表示になることでしょう。



環境ラベル：メビウスループの例

今回の JIS 改正情報の詳細につきましては、確認がとれていない部分もあり、SuperNet シリーズにどのような変更が必要になるのかは未定となっております。

対応の詳細が決まりましたら、改めてご報告させていただきますので、よろしくお願い致します。

アンケート調査結果

今年10月、昨年度に弊社生コン品質管理システム「Super Net XL-Q」をご導入していただきましたお客様を対象に顧客満足度調査を実施させていただきました。今回も沢山のご回答をいただき大変感謝いたします。このコーナーでは紙面をお借りし、当アンケートの集計結果をご報告させていただきます。アンケートの結果は以下の通りとなりました。

営業マンの対応について	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
訪問の頻度	10%	9%	55%	15%	11%
訪問のタイミング	6%	8%	64%	15%	7%
服装や態度	39%	24%	36%	0%	1%
親しみやすさ	44%	27%	25%	2%	2%
説明の分かりやすさ	41%	28%	26%	3%	2%
工場業務理解度	35%	27%	27%	9%	2%

まず営業マンの対応についてですが、高い評価をいただいております。ただ、訪問の頻度やタイミングでは若干の不満も出ているようです。事前のアポイントが欲しいというご意見が複数あり、この点につきましては改善するよう努めてまいります。

フリーダイヤルについて	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
対応姿勢	37%	32%	28%	2%	1%
説明の分かりやすさ	35%	37%	26%	0%	2%
回答までの待ち時間	22%	42%	35%	0%	1%

フリーダイヤルにつきましては、対応姿勢や説明の分かりやすさ、回答までの待ち時間などいずれの項目についても評価していただきました。今後も迅速で丁寧な対応を心がけてまいります。

マニュアルについて	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
分かりやすさ	6%	17%	71%	6%	0%
使いやすさ	6%	17%	71%	6%	0%

マニュアルにつきましては、いずれの項目も「普通」と回答された方が最も多くなっています。この点につきましては、ユーザーホームページを含め、ご満足いただけるよう改善してまいります。

システムについて	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
プログラムの品質	23%	38%	31%	6%	2%
プログラムの操作性	23%	40%	30%	7%	0%
プログラムの機能	20%	36%	34%	8%	2%
システム導入による効果	30%	44%	22%	4%	0%
コストパフォーマンス	7%	16%	53%	20%	4%
定期バージョンアップについて	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
バージョンアップの頻度	10%	22%	61%	5%	2%
バージョンアップ内容	13%	26%	53%	6%	2%
インストール説明書の分かりやすさ	22%	26%	45%	7%	0%
情報誌「スタジオ Q」について	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
スタジオ Q の内容	12%	20%	64%	4%	0%

システムにつきましては、コストパフォーマンスの面で若干不満が出ているものの、品質や操作性、機能、導入効果といった面で前年に比べ皆様から高く評価していただいております。

また、コメント欄にお褒めの言葉やお叱りの言葉、ご質問など様々なご意見を記入していただきました。

皆様から頂きました貴重なご意見を参考にシステムの品質向上やサービスの改善に努めてまいります。

尚、今回頂きましたご意見は弊社各担当者が全て確認しております。後日、訪問させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

今回アンケートにご協力いただきましたお客様には些少なから粗品をお贈りさせていただきます。

東北営業所移転のお知らせ

10月17日より 弊社東北営業所は下記の住所に移転致しました。

〒980-6003 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30 (住友生命仙台中央ビル) 3F

TEL : 022-263-1460 FAX : 050-3737-0922

(※電話番号、FAX につきましては従来と変更ございません。)

今後とも、変わらぬご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

土曜日フリーダイヤル対応開始

2012年2月より土曜日フリーダイヤル対応サービスを開始致します。

0120-030-713

受付時間：9:00～17:00

今後もサービスの向上に努めてまいります。

年末年始の営業のご案内

2011年12月30日(金)から2012年1月9日(月)
の期間はフリーダイヤルをお休み致します。

また、12月28日(水)から1月3日(火)まで、営業業務・経理業務はお休みとなりますので、
何卒ご容赦いただきますようお願い申し上げます。

この1年おつきあいいただきまして、誠にありがとうございました。
来年も SuperNet シリーズをどうぞよろしくお願い申し上げます。

スミテム社員一同より

住友セメントシステム開発株式会社

本社	●〒105-0012 東京都港区芝大門 1-1-30 芝NBFタワー 3F	TEL(03)6403-7864	FAX(03)6403-7873
大阪支店	●〒541-0052 大阪市中央区安土町 3-2-14 サンキュービルディング 4F	TEL(06)6271-7110	FAX(06)6271-7122
札幌営業所	●〒060-0003 札幌市中央区北 3 条西 2-10-2 札幌 HS ビル 10F	TEL(011)232-1748	FAX(011)221-1017
福岡営業所	●〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 1-2-5 紙与博多ビル 8F	TEL(092)476-3377	FAX(092)476-3378
名古屋営業所	●〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 2-14-19 住友生命名古屋ビル 3F	TEL(052)566-2500	FAX(052)566-3285
東北営業所	●〒980-6003 宮城県仙台市青葉区中央 4-6-1 SS30(住友生命仙台中央ビル)3F	TEL(022)263-1460	FAX(050)3737-0922